

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	株式会社 協栄スポーツ企画 代表取締役 山口 健史	市内の 主たる住所	相模原市中央区並木1-8-16
主たる事業 の内容	スイミングスクールの企画運営		

2 計画期間

令和 5 年度 ~ 令和 7 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	144.0 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	165.0 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	-21.0 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	-14.6 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

令和5年度・令和6年度で本社内の照明計114台を高効率型に更新した結果、令和6年度の二酸化炭素排出量を基準年度と比べ16%削減することができました。 令和7年度(計画最終年度)の二酸化炭素排出量は基準年度と比べ増加しておりますが、これは基準年度では未使用であった4階を令和6年度中に整備し、シミュレーションゴルフ等の施設・貸事務所として稼働開始したためだと思われます。4階の照明やエアコンは環境に配慮した製品を使用しており、引き続き全館省エネへの取り組みを続けていきたいと考えております。

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和5年度	本社内の照明(蛍光灯)計61台を高効率型に更新	実施済
令和6年度	本社内3階の照明(蛍光灯)計53台を高効率型に更新	実施済
令和7年度	太陽光発電システムを導入し、電力の一部を自給 本社内のエアコン計28台を高効率に更新	実施なし
令和7年度	温水ボイラを高効率型に更新	実施予定・検討
令和5~7年度	温水ボイラの空気比を適正に管理することによりガス消費量を削減	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

計画期間中に、本社内照明計114台を高効率照明に更新しました。 計画していた内容のうち温水ボイラ(ガス)の高効率型への更新は、今後実施する方向で検討中です。 また、温水ボイラの空気比を適正に管理し消費量を削減する取り組みは計画期間中を通して実施いたしました。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

会員の送迎車両には、省エネ・地域環境にやさしい低公害車両を令和5年度に導入しました。
--